

かんしや



5月号

お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。未永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2026
Vol.249

～地域と共に つながり支え合う まちづくり～

諫早市社会福祉協議会の取り組み

人づくり 地域で支える人、未来を担う人を育む



福祉体験学習サポーター養成講座

ボランティア養成講座を開催しています



小学校での福祉体験学習

学校などで福祉体験学習をしています



災害ボランティアセンター設置運営訓練

災害時にボランティアセンターを運営できるように地域のひとと訓練しています

地域づくり 身近な支え合いが広がる地域へ



ふれあいいいきサロン

高齢者、子育て世代などの集いの場を支援しています

仕組みづくり 困りごとを解決できるように



福祉総合相談

生活の安定につながる包括的な相談支援体制づくりに取り組んでいます

近年、少子高齢化や人口減少、生活困窮、地域での孤立など、さまざまな生活課題が、私たちが暮らす諫早市にも大きな影響を及ぼしています。こうした状況の中で社会福祉協議会は、地域福祉の推進を目的とした団体として、住民主体の理念のもと、地域の皆様や関係機関と協働しながら「一人ひとりの個性を尊重し、地域で共に支え合い、みんなで作ろう私たちのまち」の実現を目指し、さまざまな福祉活動に取り組んでいます。

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会 令和8年度 事業計画



令和8年度は、これまでの取り組みを振り返りながら、「人づくり」「地域づくり」「仕組みづくり」をさらに進め、誰もが自分らしく安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。

重点的な取り組みの 3本柱

1 地域の担い手不足を解消するための取り組み

■ ボランティア活動の充実

ボランティアセンターを運営し、活動に関する情報提供やコーディネートを行います。

■ 福祉教育の推進

福祉体験学習を行い、福祉活動の担い手を育成します。

■ 災害ボランティアセンターの運営体制の整備

養成研修等を行い、災害時の支援体制の整備に取り組めます。



福祉体験学習の実施



ボランティア養成研修会の実施



災害ボランティアセンター運営者養成研修会の実施

2 住民同士の支え合い、助け合いによる地域づくりに向けた取り組み

■ 地区・校区社会福祉協議会との連携強化

地区社協と一体となり、地域福祉活動に取り組めます。

■ 地域の支え合いの機能強化

住民の社会参加の場でもある「ふれあいいきいきサロン」、「子育てサロン」などに多くの人参加しやすいよう活動の充実に向けて取り組みます。



地区社協会長の開催

3 住民の悩みを深刻化させないための仕組みづくりに向けた取り組み

■ 総合相談機能の充実

相談支援に係る関係機関との連携に努め、問題の解決に結びつくよう支援を行います。

■ 権利擁護の機能強化

判断能力が不十分な人に代わり、財産管理や契約締結をする後見人等を本会が法人として受任し、安心して生活が送れるよう支援します。



権利擁護事業での支援の様子

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会 令和8年度 収支予算

【収入】 292,010千円

市からの補助金のほか、共同募金配分金、長崎県社協からの受託金、自主的な財源として市民の皆様からいただく会費や寄附金などがあります。

【支出】 292,010千円

支出のうち約45%が地域福祉推進のための費用になります。その他は、施設（社会福祉会館・上山荘）管理・人件費のための費用です。

※令和8年度 事業計画書及び予算書は、ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。



社会福祉協議会の活動は、住民の皆様を支えています 令和8年度 諫早市社会福祉協議会 会員加入のお願い



前のページで紹介した活動は、地域の皆様からお寄せいただく社協会費などによって支えられています。

皆様のご協力が、住民主体による取り組みを支え、支援が必要な人へとつながっています。

一人ひとりの思いが、やさしさあふれるまちづくりにつながっていきます。ぜひ、社協会費へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



通学合宿

地区社会福祉協議会の活動などに役立てられています。

【会費の種類】

- 普通会費：10100円/年
世帯を対象に市民の皆様にご協力いただいている会費です。
- 賛助会費：101,000円/年
社会福祉活動にご賛同いただいている皆様にご協力いただいている会費です。
- 特別会費：105,000円/年
団体、法人の皆様にご協力いただいている会費です。



赤十字活動へのご協力をお願いします ～5月は赤十字運動月間です～



災害時の救護活動や防災・減災の普及など、日本赤十字社の様々な活動は、皆様のご支援に支えられています。

諫早市地区では自治会・町内会を通じて各世帯へのご協力に加え、個人・法人問わずどなたでも活動の支援に年間ご協力いただけます。

本会は、日本赤十字社長崎県支部諫早市地区の事務

局を担い、活動資金や義援金の受付、災害時の救援物資の配付などを行い、地域の支え合いを広げています。安心して暮らせるまちづくりのため、引き続きご理解ご協力をお願いいたします。



災害訓練での救護活動

～赤十字活動資金の流れ～



出典：日本赤十字社ホームページ

詳しくは
日本赤十字社長崎県支部
ホームページをご覧ください



参加者募集!

高次脳機能障害者サロンに来てみませんか ～ほっと一息つける居場所～

本会では、高次脳機能障害のある人やご家族が安心して過ごせる場として、高次脳機能障害者サロン「ひまわり」を開催しています。

サロンでは、同じ悩みを持つ当事者・家族の交流、日常生活の工夫や情報交換、ほっとできる居場所づくりをしています。

おしゃべりや記憶力を高めるトランプを使った遊びなど、みんなで楽しく過ごしています。

参加者からは、「人と接するのが苦手だったけれど、サロンには、すぐに打ち解けることができた」、「同じような悩みをもっている人と話すことで、心が楽になった」などの声が聞かれています。

「話を聞いてほしい」、「同じ立場の人とつながりたい」そんな思いをお持ちの方は、ぜひお気軽にご参加ください。



サロンの様子

高次脳機能障害者サロン「ひまわり」

開催日時：毎週木曜日 午後2時～4時

開催場所：上山荘

参加費：無料

当事者と家族と一緒に楽しく過ごしています!

まずは、お気軽にご見学ください。



● 高次脳機能障害とは?

交通事故や脳卒中などによって脳がダメージを受けると、記憶や注意、感情のコントロールなどに影響が出る場合があります。外見からは分かりにくく、周囲に気づかれにくいのが特徴です。当事者が安心して暮らしていくためには、周囲の理解や配慮がとても大切です。

申込・問合せ ☎ 24-5100

ご寄附ありがとうございました

ご厚志に沿うよう地域福祉事業のため大切にに使わせていただきます。
(令和8年3月1日～3月31日受付分)

- ☞ 忌明寄附 ▶ 池田康則様(泉町)【亡母 和枝様】
- ☞ 物品寄附 ▶ NPO 法人 インフィーニティー様
- ☞ 篤志寄附 ▶ 傾聴ボランティアさくくの会 代表 林 たり子様
▶ 禅浄会様

5月のふれあい福祉相談

財産、権利擁護など、法律上の悩みごとなどをおたずねください。

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。

無料専門相談

開設日	5月22日(金) 司法書士
開設時間	午後1時30分～4時
場所	諫早市社会福祉協議会 電話 24-5100

Follow me



ISAHAYASYAKYO294

編集発行

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会
〒854-0045 諫早市新道町948番地
TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101
ホームページ <https://isahaya-shakyo.jp>
(諫早市社会福祉協議会で検索ください)



広報紙「かんしゃ」が2か月に1回の発行になります

いつも広報紙「かんしゃ」をご覧いただき、ありがとうございます。

次回6月号から、毎月発行から2か月に1回(偶数月)の発行へ変更いたします。

今後は内容をより充実させるとともに、左記のようなウェブ媒体でも随時本会の情報を発信し、より身近でわかりやすい情報をお届けしてまいります。是非ご覧ください。